

## 【リハビリテーションセンターの紹介】

当院は、地域医療・地域包括ケアの要として地域において必要とされる医療の提供を目指しています。リハビリテーションは、発症や術後早期から開始し、身体機能の回復や日常生活能力の向上を図り、退院に向けて支援していきます。退院後は、安心した生活が送れるように外来での通院リハビリテーションや訪問リハビリテーションを設けており、社会生活への適応性を高めるための支援をしています。また、新たにもの忘れ外来を始めました。更にリハビリテーションが必要な患者様には、回復期病院や介護保険のリハビリテーション情報の提供も行っており、転院先への架け橋となるようにサポートしています。

### リハビリテーションセンター スタッフ

#### 職種

理学療法士 言語聴覚士

#### 有資格

日本理学療法士協会認定理学療法士 呼吸 2名 脳卒中 1名 地域リハ 1名

3学会合同呼吸療法認定士 4名

日本呼吸ケア・リハビリテーション学会認定呼吸ケア指導士 1名

NST 専門療法士 2名

### 理学療法について

基本動作能力（座る、立つ、歩くなど）の回復や維持、および障害の悪化予防を目的に、運動療法や物理療法（温熱、電気治療等）などを行います。痛みの軽減や筋力・体力・活動性を高め、在宅生活の安定や社会参加を目指していきます。

### 言語聴覚療法について

言語・構音・音声・嚥下機能に障害のある方に対して、その機能の維持向上を図るため、必要な検査を行い、訓練・助言を行います。更に当院では、摂食・嚥下チーム、認知症サポートチームの一員として活動の幅を広げています。

## 【リハビリテーション対象疾患】

当院では医師・看護師・理学療法士・言語聴覚士が中心となりチーム全員で、リハビリテーションを提供しています。

- ◇整形外科疾患（骨折・変形性関節症・靭帯損傷・脊柱疾患等の手術前、手術後など）
- ◇脳血管疾患（脳梗塞や脳出血などの脳血管障害・パーキンソン病・神経筋疾患など）
- ◇呼吸器疾患（肺炎・肺気腫・慢性気管支炎など）
- ◇外科手術前後（開胸開腹手術前後・乳癌手術後）
- ◇廃用症候群（治療のため一定期間の安静臥位を必要とし、体力低下した場合など）

## 【リハビリテーション算定上限日数】

リハビリテーションには算定上限日数が定められています（下記参照）。生活期（維持期）の患者様には、介護保険の必要性を検討し、介護保険のリハビリテーションの紹介も行っています。

- ・脳血管疾患（発症又は術後 180 日）
- ・運動器疾患（発症又は術後 150 日）
- ・呼吸器疾患（リハビリテーション開始から 90 日）
- ・廃用症候群（診断又は急性増悪から 120 日）

## 【その他の活動】

### 勉強会の充実

知識や技術向上のためにリハビリテーションセンター内で様々な勉強会を開催しています。患者様の急変に迅速に対応できるように AED（自動体外式除細動器）、心肺蘇生法の実技練習なども行っています。また、院外で行われる各種研修会や勉強会にも積極的に参加し、サービス向上に向けて日々勉強を重ねています。

## 院外活動

院内だけでなく、以下のような地域における活動にも参加しています。

- ・ 静岡県理学療法士会
- ・ 地域包括支援センター サロン支援事業
- ・ 三島市介護認定審査会
- ・ 介護予防市民セミナー、介護予防キャラバンへの参加